

各区市町村立小学校長 様

本研究会 役員・地区委員・研究推進委員・研究員 様

東京都小学校生活科・総合的な学習教育研究会

会長 八木 慎一

**東京都小学校生活科・総合的な学習教育研究会
令和7年度 冬季研究会の開催について**

日頃より本研究会の運営に、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本研究会では「新たな価値の創造～深い学びの実現を目指して～」を全体の研究主題として、今日的な課題解決に向けて研究を深めています。下記のように冬季研究会を開催いたします。

文部科学省教科調査官 齋藤博伸先生の指導・講評、各研究分科会及び研究員の研究報告等を予定しております。関係各位のご出張方、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1 日 時 **令和8年2月21日（土） 午前9時00分 ～ 午後4時15分**

2 場 所 **江東区立臨海小学校（校長 羽藤 めぐみ）**
江東区門前仲町1-1-6 電話 03-3641-0403
※東京メトロ東西線・都営地下鉄大江戸線 門前仲町駅下車 徒歩4分

3 講 師 **文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 齋藤 博伸 先生**
指導・講評「次期学習指導要領で期待される生活科・総合的な学習の時間」

4 研究日程・内容

8:45～	受付 研究推進委員・一般・顧問・研究員の方
9:00～9:15	開会式
9:15～9:25	研修会① 研究主題について（論点整理委員会）
9:25～10:00	研修会② 研究員発表及び研究協力校からの経過報告
10:00～12:00	研修会③ 前半4分科会同時発表・質疑応答【個別選択】 25分間×4回 一般参加者も参加可
12:00～13:00	昼食 各自（昼食持参推奨）
13:00～15:00	研修会④ 後半4分科会同時発表・質疑応答【個別選択】 25分間×4回 一般参加者も参加可
15:00～16:00	講演「次期学習指導要領で期待される生活科・総合的な学習の時間」 講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 齋藤 博伸 先生 ※ 各研究分科会及び研究員の指導講評も含む
16:00～16:15	謝辞 閉会式

5 参加費 500円

6 研修会③④について

○研究分科会発表は各ブースに分かれての屋台村方式です。発表者と参観者の距離を近くし、より熱い質疑応答を期待します。4回ずつ発表があるので、全分科会を見聞きして回ることができます。

7 各研究分科会テーマ

分科会	教科等(時程)	研究主題について
A	生活科 (午後発表)	深い学びを実現し、新たな価値を創造するための環境構成とカリキュラム・デザインについて、幼保小の架け橋期の教育の充実を中心に研究をしています。
B	生活科 (午前発表)	児童が人(クラスの仲間や地域の方々)との関わりを通して、気付きの質を高める学習指導の工夫について、皆さんで研究授業等を通じて研究しています。
C	生活科 (午後発表)	保育ドキュメンテーションの手法を使った子ども主体の単元づくりと多様な表現方法から子供が適切に選んで活動するための教師の支援を研究しています。
D	総合的な学習 (午前発表)	「ビギナー、ビジターに寄り添う」をスローガンとして「総合を実践する校内体制の初期設定」に関する研究を始めました。実践の裾野を広げていくため、各校のつまずきの類型化を試みています。
E	総合的な学習 (午後発表)	授業を見合うことで、学びを促す指導の工夫(児童の見通しと振り返り、教師の見取りと評価)を研究しています。
F	総合的な学習 (午前発表)	研究課題を児童の実態に応じて丁寧に作り、これを子どもに預けることで、どのような表現活動が生まれてくるかを研究しています。
G	生活・総合 (午後発表)	良い活動には「子どもが動き出す場面」があると考え「感動」や「衝撃」を視点に、活動を構想・実践・分析することで、教師の役割を明らかにすることを目的に研究しています。
H	生活・総合 (午前発表)	「子どもが織りなす豊かな学びの実現」を研究主題に単位時間における対話の質を向上させるための教師の役割を明確化する研究に取り組んでいます。

8 申し込み

OGoogle フォームより、必要事項を入力し、申し込んでください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/rRODJyamkO>



締め切り 2月13日 (金)

*ご不明の点などがありましたら、ご連絡ください。

研究部 多摩市立多摩第二小学校長 井戸 しのぶ
電話 042-375-7051